

2020年6月24日

南海電気鉄道株式会社

泉北高速鉄道株式会社

保有する全車両に抗ウイルス・抗菌加工を行います

南海電気鉄道株式会社（社長：遠北 光彦）と泉北高速鉄道株式会社（社長：金森 哲朗）では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、定期的に車両や駅設備を消毒し、係員がマスクを着用するなど、お客さまに安心してご利用いただけるよう様々な取組みを行っています。

このたび、さらに安心してご利用いただけるよう、保有する全ての車両内において、2020年7月中旬から順次、抗ウイルス・抗菌加工を行います。

詳細は以下のとおりです。

1. 内 容

インフルエンザウイルスなどへの効果が数年間持続することが確認されている抗ウイルス・抗菌剤を噴霧加工します。

(1) 車両数

- 南海電気鉄道 全696両 ※ケーブルカーを含む
- 泉北高速鉄道 全112両

(2) 施工対象

座席、吊り手、手すり、窓など車内全般

2. 実施時期

2020年7月中旬から10月下旬にかけて順次

3. その他

- 抗ウイルス・抗菌加工済みの車内には、ステッカーを掲出します。
- この抗ウイルス・抗菌剤は、人体や環境に影響を与えません。



掲出ステッカー

＜参考：現在の新型コロナウイルス感染拡大防止の主な取組みについて＞

- ・ 駅係員、乗務員をはじめ、お客さまと接する係員のマスク着用
- ・ 駅改札窓口へ飛沫防止ビニールシートの設置
- ・ 駅設備消毒（待合室、改札機、券売機など）
- ・ 外気導入空調操作や窓開けによる車内換気
- ・ 駅および車内における感染予防啓発放送
- ・ 車内消毒（吊り手・手すりなどふき取り消毒）

南海グループでは、SDGsへの取組みを強化しており、関連するニュースリリースに「SDGsの目標アイコン」を明示しています。
今回ご案内の取組みは、3番に繋がるものです。



以 上